

身延町大城川水力発電所事業性評価調査事業

1. 事業の目的

水力発電の事業可否を判断するため、地形測量、地質調査ならびに基本設計の結果を基にした事業性評価を実施する。

2. 事業の内容

- (1) 事業者名
株式会社グリーン電力エンジニアリング
- (2) 補助事業の名称
身延町大城川水力発電所事業性評価調査事業
- (3) 事業期間
令和7年6月11日～令和8年2月20日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
a.発電形式：水路式
b.使用水量：1.30 m³/s
c.有効落差：98.3m
d.出力：1,002kW

3. 事業実施概要

- ①地形測量
本発電計画のより詳細な落差、取水予定地点から発電所予定地点にかけての詳細の地形、用地について把握するため、地形測量を行った。
- ②地質調査業務
構造物を設置する箇所の地質調査状況を把握すること目的として行った。
- ③基本設計
基本事項の検討(水路ルートの設定、最大使用水量の設定、取水位・放水位並びに有効落差の検討水車形式の選定等)を行った。土木構造物、経済性の検討、総合検討等を行った。

【基本設計 現地踏査】

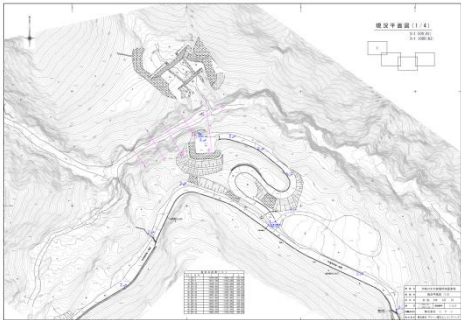


4. 事業の成果等

地形測量
調査実施により、本発電計画のより詳細な落差や取水予定地点から発電所予定地点にかけての詳細の地形や用地について把握することができた。これにより、現計画においては無理な逆勾配等の標高差による問題がないことを確認することができた。

地質調査業務
取水地点、水圧管路、発電所地点周辺の地質・地盤状況を確認するとともに、発電計画の検討に必要な情報を得ることが出来た。

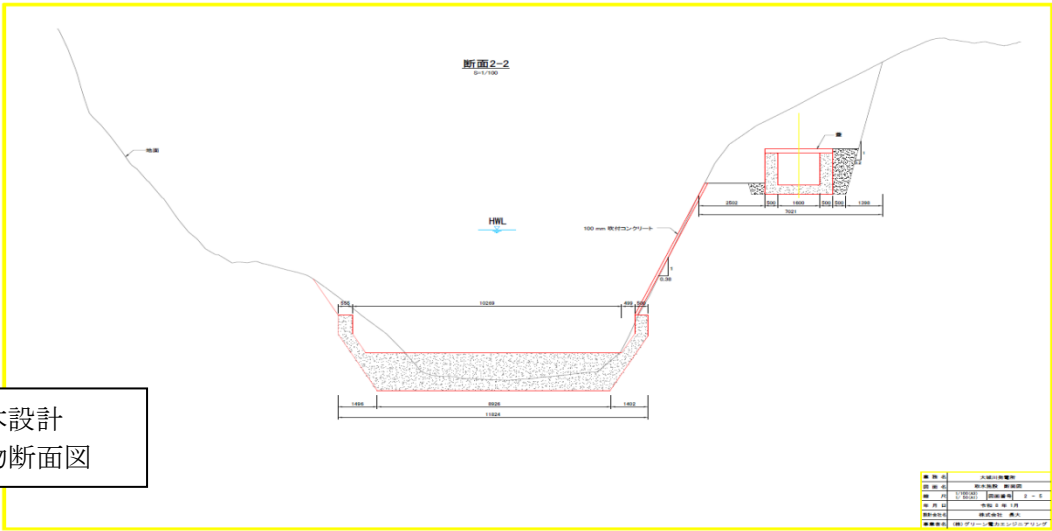
基本設計業務
各種設計業務を実施したことにより、各設備の構造計算等を検討でき、kWh 当たり建設費が 280 円と、事業化できる判断基準(300 円)を下回っており、事業化ができると判断できた。



地形測量(現況平面図)



地質調査 NO.1 地点 成果品



基本設計
構造物断面図

5. 事業スケジュール

調査項目	令和7年度(実績)											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
測量調査												
地質調査												
基本設計												
事業性評価												

自主事業